

琉球大学大学院農学研究科の学位論文審査及び
最終試験に関する取扱い要項

〔昭和52年12月8日〕
制 定

(趣旨)

- 1 学位論文(以下「論文」という。)の審査及び最終試験の取扱いは、琉球大学学位規則に定めるもののほか、この要項の定めるところによる。

(論文の提出)

- 2 論文を提出することができる者は、所定の授業科目について30単位以上修得した者、又は修得見込の者とする。
- 3 論文の審査を受けようとする者は、2月10日(9月修了予定の者にあつては9月1日)までに学位論文審査願(様式1)に論文1部(所定の学位論文作成要領による。)及び論文要旨(A4判800字程度)1部を添え、指導教員を経て研究科長に提出するものとする。

(審査方法)

- 4 研究科長は、受理した論文の審査を審査会に付託する。
- 5 審査会は、3名以上の審査委員をもって構成し、主指導教員を主査とする。
- 6 主査は、当該論文の審査及び最終試験を総括する。

(審査委員)

- 7 各教育コースは、あらかじめ一の論文について審査委員候補者を選出し、研究科長に報告する。研究科長は、研究科委員会に諮り決定する。

(最終試験)

- 8 最終試験は、論文の審査を終了した後、論文を中心とし、これに関連ある科目について、審査会が発表を含む口頭試問又は筆記により行う。

(報告)

- 9 審査会は、論文の審査及び最終試験の結果を様式2により研究科長に報告する。
- 10 研究科長は、論文の審査及び最終試験の結果を研究科委員会に報告する。
- 11 研究科委員会は、研究科長の報告に基づき、審議のうえ学位授与の可否を決定する。
- 12 研究科長は、研究科委員会の結果を学長に報告する。

(その他)

- 13 論文は、当分の間、当該教育コースにおいて保管するものとする。

附 則（平成8年5月27日）

この要項は、平成8年5月27日から施行する。

附 則（平成19年3月14日）

この要項は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成26年11月26日）

この要項は、平成26年11月26日から施行する。

様式1 (A4判)

指 導 教 員 認 印	
----------------	--

学 位 論 文 審 査 願

平成 年 月 日

農学研究科長 殿

平成 年度入学

農学研究科亜熱帯農学専攻

コース

学籍番号 _____

氏 名 _____ 印

琉球大学大学院農学研究科の学位論文審査及び最終試験に関する取扱い要項に基づき、下記学位論文を提出しますのでご審査下さるよう関係書類を添えてお願いします。

記

論文題目 (和文には欧文、欧文には和文を併記)

様式 2

平成 年 月 日

農学研究科長 殿

学位論文審査委員

主査 _____ 印

副査 _____ 印

副査 _____ 印

学位論文審査および試験の終了報告書

このたび、審査委員として、学位論文の審査および試験を終了しましたので、その結果を下記により報告します。

記

学生氏名		学籍番号		平成	年度入学
農学研究科亜熱帯農学専攻 コース		指導教員			
成績 評価	学位 論文		最終 試験		
論文 題目					
審 査 要 旨					

(備考)

学位論文の審査にあたっては、「琉球大学大学院農学研究科学位論文審査基準」の論文審査項目を踏まえ、評価を行うこと。

学位論文作成要領

- 1 規格 A4判(210×297^m/_mとする)
- 2 表紙、裏表紙 板目紙を使用し、表紙には下記事項を記載すること。

○ ○ ○ ○	学位論文 (題 目)
	平成 年度
	琉球大学大学院 農学研究科亜熱帯農学専攻 _____ コース _____ 氏名

指導教員 _____ 氏名 _____ 印
学位論文受理年月日 平成 年 月 日 農学研究科

表紙用紙裏側は指導教員が記入すること

本文

- 1 横書にすること。
- 2 ページ数を記入し、目次を作成すること

製本

左とじとし、上下2カ所を紐でとじ
背表紙を付けること。背表紙には右の
事項を縦書きで記載すること。

